



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月2日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社オンワードホールディングス
 コード番号 8016 URL <http://www.onward-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)保元 道宣
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理部門担当 (氏名)吉沢 正明 (TEL) 03(4512)1030
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	125,495	△5.0	225	△91.3	1,347	△55.1	1,920	12.8
27年2月期第2四半期	132,125	△0.4	2,577	△29.4	3,001	△37.1	1,702	3.1

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 △740百万円(—) 27年2月期第2四半期 2,750百万円(△65.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	12.22	12.09
27年2月期第2四半期	10.85	10.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第2四半期	329,532	180,933	54.4
27年2月期	340,854	185,315	53.8

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 179,120百万円 27年2月期 183,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	—	—	24.00	24.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,400	△5.0	4,600	△19.7	5,800	△19.0	4,300	2.3	27.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年2月期2Q	172,921,669株	27年2月期	172,921,669株
28年2月期2Q	15,846,007株	27年2月期	15,846,086株
28年2月期2Q	157,074,269株	27年2月期2Q	156,976,479株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日～平成27年8月31日)におけるわが国経済は、政府による経済対策や日本銀行の金融緩和施策を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いていますが、中国経済の減速による世界経済の下振れリスクの影響が懸念されるなど、先行きについては不透明な状況で推移しました。

当アパレル・ファッション業界では、高額品やインバウンド需要による下支えはあったものの、消費増税後の消費者の節約志向は依然として強く、厳しい経営環境が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループはEコマースなどの収益性が高く成長が見込める事業を強化するとともに、今後の成長に向けた新規ビジネスの開発を推進しました。これらの施策により、Eコマース事業やグローバルブランドの「ジョゼフ」「トッカ」が売上を拡大し、基幹ブランドの「23区」「自由区」「五大陸」なども堅調に推移しましたが、前年の消費増税前の駆け込み需要の反動による3月の売上高の減少が大きく影響し、厳しい業績となりました。

以上の結果、連結売上高は1,254億95百万円(前年同期比5.0%減)、連結営業利益は2億25百万円(前年同期比91.3%減)、連結経常利益は13億47百万円(前年同期比55.1%減)、連結四半期純利益は19億20百万円(前年同期比12.8%増)となりました。

セグメントの状況は、次のとおりです。

① アパレル関連事業

国内事業は、オンワード商事株式会社、チャコット株式会社の業績は堅調に推移しましたが、その他の国内事業会社は前年の消費増税前の駆け込み需要の反動減が業績に大きく影響しました。

海外事業は、欧州事業が中東およびロシア情勢の影響を受けたことなどから減収減益となりましたが、アジア事業は店舗整理が進んだこと等により業績の改善が図れ、増益となりました。

② その他の事業

商業施設等の設計・施工事業の株式会社オンワードクリエイティブセンターが、利益率の高い事業を拡大する等、その他の事業セグメント全体で、事業の選択と集中が進み、収益性が高まりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ113億22百万円減少し、3,295億32百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ69億40百万円減少し、1,485億98百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ43億81百万円減少し、1,809億33百万円となり、自己資本比率は、54.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少、法人税の支払等により50億70百万円の支出(前年同期は62億27百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、売場設備への投資等により20億43百万円の支出(前年同期は109億98百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増減および配当金の支払が主なもので41億79百万円の収入(前年同期は18億26百万円の収入)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて32億55百万円減少し、265億62百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年2月期の通期の連結業績予想につきましては、第2四半期の業績を踏まえ平成27年4月3日に公表しました業績予想を変更しています。詳細につきましては、本日公表の「平成28年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても退職給付の見込支払日までの平均期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率に変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が513百万円増加し、退職給付に係る負債が91百万円増加するとともに、利益剰余金が285百万円増加しています。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,122	27,893
受取手形及び売掛金	30,792	25,247
商品及び製品	37,322	36,442
仕掛品	1,580	1,315
原材料及び貯蔵品	4,959	5,916
その他	12,197	12,707
貸倒引当金	△923	△1,014
流動資産合計	117,051	108,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,520	27,953
土地	62,034	61,897
その他(純額)	19,103	21,117
有形固定資産合計	109,658	110,969
無形固定資産		
のれん	26,568	25,038
その他	7,487	8,198
無形固定資産合計	34,055	33,237
投資その他の資産		
投資有価証券	54,162	51,334
退職給付に係る資産	3,266	3,810
その他	23,308	22,325
貸倒引当金	△648	△652
投資その他の資産合計	80,088	76,818
固定資産合計	223,802	221,024
資産合計	340,854	329,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,340	33,475
短期借入金	45,653	56,986
未払法人税等	3,178	1,821
賞与引当金	1,154	1,756
役員賞与引当金	165	95
返品調整引当金	404	297
ポイント引当金	331	385
その他	18,389	13,291
流動負債合計	109,619	108,110
固定負債		
長期借入金	20,978	18,125
退職給付に係る負債	4,126	4,159
役員退職慰労引当金	142	152
その他	20,672	18,050
固定負債合計	45,919	40,487
負債合計	155,539	148,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	122,589	121,197
自己株式	△22,832	△22,828
株主資本合計	179,879	178,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,206	9,249
繰延ヘッジ損益	147	△45
土地再評価差額金	△13,871	△13,754
為替換算調整勘定	5,139	4,353
退職給付に係る調整累計額	788	824
その他の包括利益累計額合計	3,410	628
新株予約権	871	882
少数株主持分	1,153	931
純資産合計	185,315	180,933
負債純資産合計	340,854	329,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	132,125	125,495
売上原価	69,565	67,740
売上総利益	62,560	57,755
販売費及び一般管理費	59,982	57,530
営業利益	2,577	225
営業外収益		
受取利息	57	59
受取配当金	305	279
受取地代家賃	401	653
持分法による投資利益	-	107
その他	723	1,131
営業外収益合計	1,487	2,232
営業外費用		
支払利息	284	272
売場什器等除却損	217	180
持分法による投資損失	297	-
その他	264	655
営業外費用合計	1,063	1,109
経常利益	3,001	1,347
特別利益		
固定資産売却益	635	183
投資有価証券売却益	2,340	4,331
特別利益合計	2,976	4,515
特別損失		
関係会社株式売却損	-	98
減損損失	324	213
その他	176	61
特別損失合計	501	373
税金等調整前四半期純利益	5,476	5,490
法人税等合計	3,769	3,622
少数株主損益調整前四半期純利益	1,706	1,868
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△51
四半期純利益	1,702	1,920

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,706	1,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,151	△2,011
繰延ヘッジ損益	△1	△192
土地再評価差額金	-	293
為替換算調整勘定	△248	△879
退職給付に係る調整額	-	35
持分法適用会社に対する持分相当額	141	145
その他の包括利益合計	1,043	△2,609
四半期包括利益	2,750	△740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,763	△685
少数株主に係る四半期包括利益	△13	△55

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,476	5,490
減価償却費	3,408	3,702
減損損失	324	213
のれん償却額	1,630	1,456
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,287	101
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△165	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	9
受取利息及び受取配当金	△362	△338
支払利息	284	272
売上債権の増減額(△は増加)	1,796	5,164
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,522	△512
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,930	△6,528
その他	1,297	△11,743
小計	5,949	△2,712
利息及び配当金の受取額	433	421
利息の支払額	△303	△301
法人税等の支払額	△855	△2,663
法人税等の還付額	1,002	186
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,227	△5,070
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,011	△458
定期預金の払戻による収入	5	433
有形固定資産の取得による支出	△15,120	△5,046
投資有価証券の取得による支出	△36	△4,526
投資有価証券の売却による収入	4,775	7,765
長期前払費用の取得による支出	△248	△176
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△204	-
その他	842	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,998	△2,043
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,162	10,481
長期借入れによる収入	10,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,584	△1,854
自己株式の取得による支出	△2	△5
配当金の支払額	△3,766	△3,769
その他	△658	△672
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,826	4,179
現金及び現金同等物に係る換算差額	△119	△321
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,064	△3,255
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	161	-
現金及び現金同等物の期首残高	27,230	29,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,327	26,562

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				その他の 事業	計	調 整 額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(欧州)	(アジア ・北米)	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	100,895	19,971	3,022	123,889	8,236	132,125	—	132,125
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	590	690	249	1,531	3,994	5,526	△5,526	—
計	101,486	20,662	3,272	125,420	12,230	137,651	△5,526	132,125
セグメント利益又は損失 (△)	5,552	△1,111	△704	3,735	318	4,054	△1,476	2,577

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,476百万円には、のれんの償却額△1,630百万円およびセグメント間取引消去1,972百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,818百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間における、重要な発生および変動はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				その他の 事業	計	調 整 額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(欧州)	(アジア ・北米)	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	96,414	18,215	3,525	118,155	7,339	125,495	—	125,495
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	612	826	257	1,696	3,176	4,872	△4,872	—
計	97,026	19,041	3,783	119,851	10,516	130,367	△4,872	125,495
セグメント利益又は損失 (△)	2,625	△1,419	△305	900	388	1,288	△1,063	225

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,063百万円には、のれんの償却額△1,456百万円およびセグメント間取引消去2,111百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,718百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間における、重要な発生および変動はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。